

民間部門農林水産研究開発功績者表彰受賞者の業績概要

【農林水産大臣賞】

業績名	甘藷メリクロン苗供給システム確立等による甘藷農業の6次産業化	
受賞者	おまがり しゅうじ 尾 曲 修 二 (農業生産法人アネット有限会社)	〈鹿児島県鹿屋市〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>甘藷品種ごとに異なるメリクロン培養条件及び母株保存条件の最適化等、ウイルスフリーのメリクロン苗の低コスト安定生産・供給システムの基盤技術を開発した。現在、約50品種の甘藷メリクロン苗を販売している。さらには苗の販売だけではなく、甘藷をベースとした加工食品等も開発しており、6次産業化にも積極的に取り組んでいる。</p>		

【農林水産技術会議会長賞 民間企業部門】

業績名	道産アスパラガスからの機能性食品ETASの開発と販売網の構築	
受賞者	株式会社アミノアップ化学 こすな けんいち (代表 小 砂 憲 一)	〈北海道札幌市〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>これまで大部分が廃棄されていたアスパラガス茎の切れ端から、機能性食品素材であるETASを開発するとともに、ヒト介入試験において、ETASが自律神経のバランスを調節し、睡眠の質を改善することを明らかにした。現在、北海道産のアスパラガスから製造したETAS配合の製品が販売されており、国内外で販売網を構築した。</p>		
業績名	腕上げ作業補助器具“腕楽つく”の商品化	
受賞者	やすだ まさし 保 田 将 史 (株式会社ニッカリ)、 おおにし ひさお 大 西 久 雄 (元株式会社ニッカリ)	〈岡山県岡山市〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>ブドウ、ナシなどの棚果樹栽培においては、腕を上げた状態で長時間の作業を行わなければならないことから、作業者の負担を軽減するため、腕上げ作業を補助する器具を開発した。本機は、動力を必要とせず、1.8kgと軽量で、任意の高さで腕を支えることができる。農業分野だけではなく、腕を上げた状態での作業が想定される造船、電力、建築等他産業への適用も可能である。</p>		

【農林水産技術会議会長賞 民間企業部門】

業績名	干ばつ常襲地帯に適したさとうきび農林23号の選定と普及拡大	
受賞者	ひかり とみひろ 光 富 広 (与論島製糖株式会社)	〈鹿児島県大島郡与論町〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>鹿児島県育種委員会の委員として品種開発に関わる過程で、優れた耐干性と多収性を持つサトウキビ育成系統を見出し、その奨励品種決定試験の実施をけん引し、「農林23号」としての品種登録を支えた。品種登録後はその普及活動にも努め、当該品種の収穫面積は鹿児島県全体では約2割、また、与論島では6割にも達し、サトウキビ生産の安定を通じて離島経済の活性化に大きく貢献した。</p>		

【農林水産技術会議会長賞 農林漁業者部門】

業績名	スイートピーオリジナル品種の育成	
受賞者	かわの まさとし 河野 正 敏 (農業自営)	〈宮崎県児湯郡川南町〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>市販品種を自然交配して得られた優良個体を選抜し、純白色の「ロイヤルホワイト」と淡ピンク色の「ロイヤルチェリー」のスイートピー品種を育成した。高品質かつ多収であることから、地元産地で主力品種として定着している。家庭用のみならずブライダル等の業務用での評価も高く、また、海外でも人気があり輸出も増加している。</p>		

【公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞】

業績名	地域活性化に資する農村地域資源管理システム「VIMS」の開発	
受賞者	しんどう けいじ ともまつ たかし はたけやまけん 進 藤 圭二、友 松 貴志、畠山 顕 (株式会社イマジックデザイン)	〈宮城県仙台市〉
	ゆずりはこうすけ しょう なおき 杠 公 右、庄 直 樹 (株式会社ソニックビジョンクリエイト)	〈東京都新宿区〉
<p>〈業績概要〉</p> <p>インターネットを使って地域資源の情報を入力・共有でき、地域活性化に向けた農村計画策定を支援する地域資源管理システム(VIMS)を開発した。本システムは、農地や水利施設の管理情報だけでなく、景観・文化等の地域資源情報も分かりやすく表示することが可能で、住民参加を伴う地域資源保全活動や地域活性化計画の策定及び合意形成、災害復興関連の農地整備事業等において活用された。</p>		